

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月24 日

事業所名 こどもプラス唐津教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2		3	1 利用者は多い時は狭いと感じる場面はあるが、教室外の活動も多く取り入れています。
	2	職員の配置数は適切であるか	1		4	1 コロナ禍で職員が急に休んでしまったり、利用児童が多い時の送迎時は不足と感ずることもあります。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		2	1 段差はありますが、成長に応じて段差があっても生活に支障のない程度です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		0	0 PDCAは職員で意識して取り組んでいます。日々、情報共有を行い、児童の状態を把握しながら、どのような目標に向かってどういう対応をするか話しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		0	0 年に1回保護者にアンケートを配布し、回収後家くんを把握し改善点について話し合っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		3	0 ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		4	0 第三者による外部評価はまだ行っていないが、こどもプラスホールディングからの巡回は行われています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		1	0 毎月の動画研修には必ず参加し研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		0	0 日々の子どもの様子や保護者さんへの聞きとりの情報から分析して計画を立案したり見直しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1	0 アセスメントツールは標準化されたものを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		0	0 できるだけ偏りがないように様々な経験ができるようにしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		0	0 職員の話し合いにより工夫し行っており、ます。運動、静かな活動を表にしてバランスよくできるように考えています。
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3		3	0 平日も休日も個別に対応する児童もいるのでそれぞれの課題に取り組めるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		1	0 個別に対応する場面と日々の活動（運動遊び）に参加し楽しめるようにしています。児発管が計画作成できるように気になるところや日々の様子の情報共有を行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		1	0 ミーティングで送迎の確認、活動の確認を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
な 支 援 の 提 供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		2 0	支援終了時は、送迎から戻って十分な打ち合わせをし、振り返りはできない時は翌日に行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		1 0	できるだけその日のうちに活動の様子を聞きとり改善に繋げて、支援後に一人一人の記録をかいています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		1 0	モニタリング月を掲示し、定期的に行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1		5 0	ガイドラインに沿うようにはしているが、見直しができてはいません。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		1 0	児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4		2 0	担任の先生と連絡が取りやすい学校ばかりではないので、保護者を通じて連絡を取っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2		4 0	医療的ケアが必要な児童の受け入れは今のところないが、受け入れた際は連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1		5 0	保育所での様子は相談員さんからの情報が多く、相互理解まではいっていません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2		3 1	情報をまとめる相談員さんが対応されることもあるのでその際は提供しています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2		3 0	情報交換などは行っていますが、研修に支援センターまで行けていません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		3 1	児童館で仲間に入れて遊ぶ場面はあるが、計画的には行ってはいません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2		3 1	研修会や協議会に参加が難しい時は資料を送ってもらっています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		1 0	ノートに日々の様子を書いたり、送迎時に話して情報共有しています。送迎時に保護者と会える家庭は、その都度課題を確認しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		3 0	ペアレントトレーニングまではできていません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に時間を取って、担当者が行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	必要な助言かはわからないが、課題の解決具合は話して成長に応じて段階に応じて対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	現在はコロナ禍ということもあり、保護者同士の連携をとることは難しく、行えていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	苦情があればその都度対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月教室のお便りを作成し、保護者へ配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	鍵付き書庫で保管しており、個人名が書いているものはシュレダーを使い処分に気を付けています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	電話のほか、Lineを使い連絡の取りやすさ、スムーズさを考えています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	事業所の行事に招待した事はありませんが、新一年生を対象とした見学会は行っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4	0	マニュアルがあるが、保護者に周知するまでは至っていません。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	毎年、時期をみて行っています。火災・地震訓練などはまず紙芝居を読んだから訓練できる準備をしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	虐待防止、委員会の開催をしており研修をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	どのような時に身体拘束になるのか定期的に話し合っています。常に見直し、計画書にものせており、保護者に了解を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	0	食物アレルギーのある児童は今のところいないが、今後利用となる場合は対応していきたいとおもいます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	ヒヤリハット事例はファイルにまとめ、事故防止に努めています。	